

こがねい 市議会だより

発行/小金井市議会 編集/議会報編集委員会

〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225

第164号
第4回定例会

平成9年(1997年)
1月28日発行

3月23日 市議選投・開票



前回の市議会議員選挙開票風景(左上は、選挙ポスター掲示場)

福祉・税務等の組織改正

初の男女平等都市宣言を可決

平成8年第4回小金井市議会定例会(清水健議長は、11月27日に開会し、12月17日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第4回)など議案9件が送付されました。その後、「平成8年12月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例の制定について」など、議案6件が送付され、合計15件のうち、1件を撤回することを承認したほか、14件すべてを原案のとおり可決又は同意しました。

なお、開会した27日には閉会中の委員会審査を終了した決算認定5件、請願1件、陳情6件の審査報告を行い、決算の5件は認定をし、請願・陳情については4件を採択、3件を不採択としました。(7頁参照)

29日の本会議では、28日の総務委員会原案可決とした「財政再建のため議員及び全職員の期末勤勉手当加算の見直しを求める決議」の委員長報告に対する質疑が行われ、その際、議員から再付託の動議が提出された。総務委員会に再付託されました。また、「男女平等都市宣言の制定について」が上程され、委員会付託を省略し、質疑の後、討論・採決を行い全員賛成で原案のとおり可決しました。

12月9日の総務委員会では、「小金井市組織条例の一部改正について」、また、「文化センター建設に関する請願書」等について審査しました。(5頁参照)

10日の予算特別委員会では、一般会計補正予算(第4回)で塵芥収集等についていただきました。

12日の議会運営委員会では、「市政調査研究費の領収証の写しを議会事務局において厳正に保存していただくことを強く求める陳情書」の審査に当たり、渡辺大三委員外議員の出席を求め、意見を聞き良意をいただきました。

最終日の17日の本会議では、委員会付託審査案件の審査報告、討論採決を終了し、市長から追加提出された監査委員の選任同意に関する議案について即決し、選挙管理委員と選挙管理委員補充員の選挙を行いました。また、閉会中の10月31日の総務委員会に提案議員として出席する必要がありながら、無断で遅刻をした若竹綾子議員から陳謝の発言の申出があったので、これを許可し、本会議場で同議員から陳謝が行われました。その後、議員提出の意見書・決議6件は全て可決し、閉会しました。

第4回定例会日誌

- 11月27日——本会議(2頁)
- 28日——本会議(2頁)
総務委員会(5頁)
- 29日——本会議(2頁)
- 12月2・3・4日——一般質問(2~4頁)
- 5日——厚生文教委員会(5頁)
ごみ問題対策特別委員会(5頁)
- 6日——建設委員会(5頁)
駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会(5頁)
- 9日——総務委員会(5頁)
- 10日——予算特別委員会(5頁)
- 11日——行財政問題調査特別委員会(4頁)
- 12日——議会運営委員会(4頁)
- 13日——総務委員会(5頁)
- 17日——本会議(6頁)

この議会報は再生紙を利用しています。
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

野川をめぐる

諸問題について

不安感解消の努力を市も行うべきだ。(7)野川周辺がごみ等...



活用が望まれる第2調節池

緑豊かな

町づくりを

五十嵐議員 ①東小金井のまちづくりの基本方針は、緑と文化の薫りがある東部地区の中心核である。

高年齢福祉の充実を

長谷川議員

①最近の高年齢社会が一層進んでいるものと、また切実性から言って中...

西北地域

コミュニティセンター建設について

大島議員 ①西北地域コミュニティセンターの早期建設の陳情が全会一致で採択...

都道15号線(小金井街道)

ユウソウ

中根議員

①林立する高層住宅に圧迫されると同時に、急速に変わゆく様子を実感...

ジェンダー・フリーな

教育環境を整えるために

若竹議員 ①女性フォーラムでの男女平等都市宣言案発表...

生活環境課長

野川流域の自然環境

①市民の指摘に基づき地区別に制作(2)英語を併記(3)市報とカレンダーで実施...

都市整備部長

市民や専門家

①市民や専門家等の声を参考に、自然環境や都市整備の向上を図る...

提出先

内閣総理・大蔵・建設

提出先 内閣総理・大蔵・建設・自治大臣・国土庁長官 起立採決結果...

厚生省をめぐる高級官僚贈賄事件の徹底糾明と

真に国民のための福祉・医療行政を求める意見書

官僚の汚職・腐敗が覚醒し、政・官・財(業)の構造的癒着が根にあることが明らかになり、福祉行政への国民の信頼を失墜させた責任は大きい。

提出先

内閣総理・自治大臣

提出先 内閣総理・自治大臣 採決結果 全員賛成



高齢者福祉の充実について

田中議員 ①特養老人ホームを舞台に厚生官僚と業者の許し難い癒着、便宜供与が世間を騒がせている。現在進みつつある公的介護保険制度も中核幹部の取組で大分先延ばしの懸念が取り沙汰されている。地方自治体の長としてこの制度の今後の進行状況について市長に問いたい。

市長 昨年あたりから急速に厚生省の方で具体的方向で進んできた。平成12年には施設、在宅、一斉に始まるという事が明確になってきた。市町村が窓口になるといった集約もできてきたが、適正な保険料の設定、施設の整備

等々次の国会に提案されても十分議論を重ねてもらいたい。

②高齢者介護の一環として武蔵野市や大府が資産管理や経済生活のサポート等の制度を作っているが部内でこれらの事が議論されたか。

福祉部長 内部議論はしており、一部だが資産管理のサージ提供等もしている。

③先進国等にならない、小金井独自の介護方式等考えたり、職員を海外研修に出さないか。

福祉部長 高齢者ネットワーク作りは独自方式といえる。助役、財政事情もあるが、将来海外視察等にも出した

21世紀の行政サービスのあり方について

篠原議員 ①今後半世紀で培われた納税者たる市民意識の問題点と議会、行政サービスの欠陥を反省し、行政サービスの対するコスト意識が希薄であったために起きた状況を厳しく再点検した上で、21世紀前半世紀における生産年齢人口減少と高齢人口増加に対応する市民意識の変化への期待と議会、行政の役割について市長に問う。

市長 この50年間は戦前から立派なために懸命に努力したが飽食時代となり改めて今心の豊かさを求める時に来た。右より経済が終わり規制緩和とか改革は役所の役割を見直す事になる。民間活力も導入し新時代に対応できる組織・体質にせねばならない。

小金井市 再生のために



稲葉議員 小金井市の現在の財政状況に満足している市民はいないと思えます。市民の重税感、納めた税金が市



郵便局で税の納付を

郵便局窓口での市税等の取扱い 実施を



板倉議員 ①部分的にでも実施していく取扱いを立てるべき。スケジュールを伺いたい。

企画財政部長 平成一〇年の四月から、国民健康保険と国民年金関係を検討していき

リース庁舎を脱却せよ

野見山議員 ①リース庁舎をやめて蛇の目跡地に質素な実質的な庁舎をつくれ。(2)市は自前庁舎をつくるには㎡単価60万円、延床面積㎡、92㎡の㎡かるとした。しかし、昭島市役所は㎡単価40万円だ。小金井は市長室を80㎡で計算しているが武蔵野市長室は35㎡である。㎡の質素で実用的な市役所は可能と思うが、見解は。(4)㎡単価50万円だと㎡で55億円となり、うち一

が保育園も同じ。東町回帰保育園は三歳児四万八〇〇〇円、五歳児八七〇〇〇円。合計で、月額二〇万九四〇〇円の影響が予想される。

②貴庁やき広場にトイレの設置を。

都市整備部長 土地所有者にできる限りお願いして、努力していきたい。

安易な退職手当償 申請は許されない

渡辺(大)議員 ①退職し市職員の退職金を借金までして支払い、将来世代に負担を押し回しているのかとの市民感情がある。本市の改革や健全化に向けての取り組みは進んでいるが、できることからどんどん着手すべきだ。(2)分守市では、8年度から3カ年で特殊勤務手当を統廃合し、総額を半分に抑制する改革に着手している。本市でも着手しないか。(4)職員互助会の収入総額に占める市補助金の割合は9%であり、近隣市中最高率となっている。30%程度にまで抑制しないか。(5)退職

委員会の動き

行財政特委 (11日) 行財政問題調査特別委員会(黒川輝秀委員長)は、調査1件、陳情2件を審査し、いずれも継続審査とした。行財政再建に

行財政再建担当部長 から行財政改革市民会議設置要綱(目的)行財政改革を進めるに当たり、幅広い見地からの建議、助言を得るため市民等を交えた市民会議を設置する。(役割)昨年2月に公表した「行財政再建調査報告書」を参考とし、同時期の「行財政の再建に向けて」で示した行財政再建計画の概要を踏まえ、内部で行革大綱を策定する。この行革大綱に対する助言や大綱に基づ

行財政改革の市民会議を設置

質 ①市民会議はいつまで設置しておくのか。②行革大綱はいつ頃内部で作るのか。

答 ①1月頃から発足し、一定の目的が達成するまで設置する。②12月から1月にかけて策定し、議会へも報告する。

議 運 委 (12日) 議会運営委員会(村野静司委員長)は、陳情1件を審査し、継続審査とした。市政調査研究費の領収証の写しの保存を求める陳情

質 ①監査請求資料として提出された、市政調査研究費についての現職議員との一問一答の録音テープを議会運営委員会が取り出すことができるか。②陳情の趣旨に、領収証の保管を規定してはいあるか。

答 ①ある現職議員が発言している議員は、渡辺大三議員か。②認識していないと言っているのは本人が言っていないと言っているか。

質 ①このような発言をしたと言っている。②先ほど答えたとおりである。

市政調査研究費領収証写し保存を求める陳情を継続

答 ①本会議で議決をすれば地方自治法に基づく調査により提出を求め聞くことは可能である。②現行の規定では難



本 会 議

(12月17日)

▼17日の本会議は、各委員会の委員長報告の後、監査委員の選任議案が追加送付され上程されました。会期中の各常任・特別委員会での審査の終了した案件について、討論・採決が行われました。

組織条例の一部改正について可決

組織機構の適正化・社会経済情勢の変化に的確に対応するため、組織の改正をすることから提案された組織条例の一部改正については、委員長報告の後、討論を行い、原案のとおり可決しました。

欠員となっていた監査委員を選任

平成8年7月5日から欠員となっていた監査委員の後任について、市長から時國康夫氏を監査委員に選任する議案が提出され、委員付託せず即決することし、選任することに同意しました。



時國康夫氏

選挙管理委員・選挙管理委員補充員を選挙

選挙管理委員4名及び選

福祉・税務等の組織条例を一部改正

総務委員会等の無断欠席問題で陳謝

若竹綾子議員が10月31日に開催された総務委員会の議員提出議案の提案議員として出席要求がありながら、無断で欠席した問題や各種委員会及び審議会等の欠席についての陳謝の取扱いについて、会派等代表委員会を断続的に開催し協議した結果、同議員が本会議で陳謝することと決定し、本会議で陳謝の発言が行われました。

議員案6件を全て可決

議員から提出された議員案については、意見書5件決議1件の計6件が提出され全て原案のとおり可決されました。その後、閉会中の委員会を継続して審査する案件を議決し、全ての日程を終了して閉会しました。

討 論

平成7年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について

反対討論(要旨)

日本共産党 井上議員

第一に、決算で経常収支比率が90%になり、全国の中核市に劣る。借家庁舎の家賃などに約4億円の元金返済に6億円払っています。個人市民税総額約億円の10%の失政の責任は重大です。第二に、成人式の案内状の誤送付、市の建物を無許可で建築し取り壊し、ブルの水の流水など不祥事が発生したが、市の損失に誰も責任をとっていない。第三に、国の減税により3年間が市税が50億円減収になったが、地方自治と地方財政を守る立場から市長として国に意見を述べべきだ。

平成8年度東京都小金井市一般会計補正予算(第4回)

反対討論(要旨)

日本共産党 板倉議員

反対の第一は、来年4月から民間委託される廃棄物の債務負担行為が職員の出費をつくりだしてまで行われること。第二は、行政改革市民の私的機関として設けられ、来年発注予定の市の「行革大綱」推進への助言をもとめること。第三は、組織条例の改正により、新たに3課3係増えるのみでなく、区画整理係を新設し、住民合意の得ていない区画整理事業を強行しようとする。第四は、10月1日付の企画財政部長事務連絡が、事実上の予算の削減であり、議案が承認した当初予算を形骸化するもの。よって、本予算案に反対する。

小金井市組織条例の一部改正について

反対討論(要旨)

日本共産党 森戸議員

議案第46号組織条例の一部改正に反対の立場から討論します。理由の第一は、今回の改正が緊急を要するものに限り、総合的、体系的な改正の展望が示すことができないためである。第二は、東小金井駅北口区画整理を推進するため、部長職を配置し、都市整備部が二つに体制になっていることである。第三は、財政危機だから職員を削減すると言いつながら、3課3係増えていることである。以上の理由で反対する。

男女平等都市宣言の制定について

賛成討論(要旨)

公明 鈴木議員

国連が男女平等への取組みを提唱してから、21年という長い年月が経過しましたが、男女平等社会の実現はまだ遠い現状にあります。法の整備や制度の面で進展はありましたが、意識の改革の方はなお慣習が根深く残っており、この事は、子どもや孫の時代へと続く影響を考えると重大な問題です。小金井市が全国に先駆けてジェンダー・フリーの社会を目指す事は歴史に残る素晴らしい出来事と評価致します。宣言文の精神が生かされるよう前進する事を願います。

消費税率の引上げと地方消費税創設に反対する陳情書

賛成討論(要旨) 日本共産党 長谷川議員

先の総選挙で税率引き上げ反対、あるいは凍結、据え置きという公約を掲げた人が国会の中で過半数を占め、国民の声を消費税増税反対であるのにもかかわらず、低迷している日本の景気を一層悪化させ、地方財政でも減収が生じるという問題点があり、こういう点から消費税増税はやめるべきである。財源の問題については、むだや放漫財政をやめ、軍事費を削減し、大企業の減税税にメスを加えていけば十分にある。今、国民の声を増税はやめてほしいということなので本陳情に賛成する。

男女平等都市宣言

11月29日に全国初の男女平等都市宣言を全議員の賛成で可決しましたので、その全文を掲載します。そのための、個人の尊厳と両性の平等を基本理念として社会的、文化的、歴史的な性差を排し、職場、家庭、学校、地域などすべての領域での真の平等をめぐり、ここに「男女平等都市」を宣言します。

一、私たちは、人権を尊重し、互いの性を認め支えあい、いきいきと充実した人生をおくれる男女平等の「小金井市」をめざします。

一、私たちは、一人ひとりが共に個性や能力を発揮し、社会のあらゆる分野に男女が共同参加できる「小金井市」をめざします。

一、私たちは、男女が共にかけがえない地球の環境を守り、平和と平等の輪を世界へ広げ「小金井市」をめざします。



全議員の賛成で可決された男女平等都市宣言の採決風景

市議会からのお知らせ

平成9年3月23日に、任期満了による小金井市議会議員選挙の投・開票が行われる予定です。今回の選挙は、議員定数が26人から1人減として25人になる最初の選挙となります。貴重な一票を無駄にしないよう、ぜひ投票しましょう。

(原稿は事務局)

議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	各会派の態度 会派名下の()は所属議員数											議決結果	
			自民党 市民(5)	日本共産党 明(4)	公 民 党 明(2)	情 報 公開 環境 党 環(2)	大 業 党 業(1)	生活者ネット 上(1)	市 民 権 進 歩 党 権(1)	行 革 進 歩 党 進(1)	民 進 党 民(1)	市民フォーラム ラ(1)	△ 退席		
平成7年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を307億4,623万6,000円とするもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 認定
平成7年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を48億5,051万円とするもの。	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	☆ 認定
平成7年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を20億5,094万2,000円とするもの。	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	☆ 認定
平成7年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を19億7,500万8,000円とするもの。	○	×	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	☆ 認定
平成7年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を57億7,451万2,000円とするもの。	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 認定
平成8年度東京都小金井市一般会計補正予算(第4回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ2,218万6,000円を追加し、予算総額を313億3,254万3,000円とするもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市組織条例の一部改正について	総	地域福祉を総合的に展開するとともに、効率的な組織機構の構築を図るもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
特別職の給与に関する条例の一部改正について	総	特別職の給与に青少年の育成環境審議会委員の報酬を加えるため、条例の一部を改正するもの。	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
男女平等都市宣言の制定について	即決	個人の尊厳と両性の平等を基本理念として、「男女平等都市」を宣言するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年12月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例の制定について	即決	国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年12月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について	即決	国及び他の地方公共団体との均衡を図るもの。	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年12月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例の制定について		平成8年11月29日に市長から議案撤回願が提出された。													
平成8年12月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について	即決	最近における経済情勢等の諸条件を勘案し、措置するもの。	○	○	○	○	△	△	○	○	△	○	○	○	☆ 原案可決
監査委員の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成8年7月5日欠員となった監査委員の後任に時國康夫氏を選任するもの。	○	△	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	☆ 同意
消費税率の引上げと地方消費税創設に反対する陳情書	総	消費税率引上げと地方消費税創設に反対し、国の政府開発援助や軍事費の削減などを求めるもの。	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	△	☆ 不採択
住民本位の公衆衛生行政拡充を求める陳情書	厚	平成9年4月に市に移管される保健衛生事業に行政拡充を求めるもの。	×	○	×	×	△	△	×	×	×	×	×	×	☆ 不採択
乳幼児医療費無料制度の所得制限撤廃を求める陳情書	厚	東京都に乳幼児医療費助成制度の所得制限撤廃を要請し、市に特別の措置を講じるよう求めるもの。	×	○	×	×	○	△	○	×	×	△	×	×	☆ 不採択
知的障害者のための法内施設設置を求める請願書	厚	知的障害者の法内通所施設の設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
文化センター建設に関する請願書	総	武蔵小金井駅南口周辺の再開発事業計画に文化センターの建設を加えるよう求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
東京都の区市町村に対する各種補助金の一方的削減に反対する陳情書	総	東京都の補助金削減に反対し、移管事務の財源保障と不急・不要事業の財政支出中止を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
第一小学校の西側校舎の建て替え時に、子どもと高齢者とのふれあいの場、デイケア・センターの設置を求める陳情書	厚	老朽化した校舎の建て替え時に、デイケア・センターの設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
固定資産税の負担軽減と合理化に関する陳情書	総	国の税制改正に、固定資産税の負担軽減と合理化を講じるよう、意見書の提出を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
平成8年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億318万8,000円を追加し、予算総額を52億4,860万6,000円とするもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年度東京都小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ838万8,000円を追加し、予算総額を21億4,380万4,000円とするもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
平成8年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算の総額から、それぞれ720万6,000円を減額し、予算総額を21億239万3,000円とするもの。	○	×	○	○	△	×	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	総	軽自動車税に係る標識の弁償金の額の改定及び都市計画税の負担軽減を継続するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
小金井市有料自転車駐車場条例の一部改正について	建	有料自転車駐車場の閉鎖、名称変更、及び新たに開設するための規定の整備を図るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
昭和病院組合規約の一部改正について	厚	常勤副管理者を廃止し、非常勤助役を設置するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
国民の願いにこたえる医療保険制度を求める請願書	厚	政府が計画している医療保険制度見直しに対して、国に意見書をあげるよう求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
玉川上水に災害時の避難路となる人道橋の設置を求める陳情書	建	小金井公園正面入口につながる場所に、避難路となる人道橋の設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
新小金井街道経由の武蔵小金井駅～府中駅バス運行を求める陳情書	総	貫井南町地域の人口増加に伴い、新小金井街道経由のバス運行を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
前原町三丁目子どもたちの遊べる公園の設置を求める陳情書	建	前原町三丁目地域に子どもたちの遊べる公園の設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
貫井北町五丁目子どもたちの遊べる公園の設置を求める陳情書	建	貫井北町五丁目地域に子どもたちの遊べる公園の設置を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 趣旨採択
小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	総	審議未了													
小金井保健所の存続を働きかけていただく請願書	厚	審議未了													
都立小金井保健所の存続を求める陳情書	厚	審議未了													
議案第53号 平成8年12月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例の制定についての撤回		平成8年11月29日に市長から議案撤回願が提出された。	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	☆ 撤回承認

可決・採択(全員賛成)

※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。
 即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
 総：総務委員会
 建：建設委員会
 厚：厚生文教委員会
 予：予算特別委員会
 決：決算特別委員会
 可決：市長から提出された議案に対して賛成されたもの
 採択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
 趣旨採択：願意は妥当であるが、実現性の面で確信がもてないもの
 認定：市長から提出された議案に対して認定されたもの
 同意：市長から提出された議案に対して同意されたもの
 ※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼6 陳情第41号 市道新設計画に関する陳情書

平成6年度に執行計画を策定し、要望のあった交通安全対策等について次の内容の対応を行った。当該路線の起点(東端)及び終点(西端)に車両制限2mの規制標識を設置し、大型車両の進入を規制した。道路南側全線に幅員1mの準歩道(フリーゾーン)を設置し歩行者等の安全通行の確保を行い平成8年3月28日道路工事を完了した。4月3日に一定の理解を求めながら供用開始を行い現在にいたっている。

▼7 陳情第43号 さくら保育園での延長保育の実施を求める陳情書

延長保育を実施するに当たっては、小金井市延長保育実施要綱及び小金井市延長保育事務処理要綱を制定して事務処理の円滑化を図っている。この要綱には、第2条で「延長保育対象児童を定めており、一定条件を定めている。公立保育園で延長保育を実施するに当たっては、現行要綱を根拠に実施していく考えである。よって、父母の勤務条件によっては、対象外になることもあり得る。」

▼8 請願第2号 大丸ビニコック出店反対に関する請願書

本事業は、小金井市宅地開発等指導要綱の適用に該当するため事業者と協議した結果(1)開発区域の西側駐車場予定地も含め、公園面積を算出し、協力を市に寄附する。(2)市道第58号線について開発区域の西側駐車場予定地も含め、道路中心から3mセットバックし市に寄附することで合意された。

▼7 陳情第40号 小金井市の精神保健福祉に関する陳情書

精神障害者施策は、地域保健法の成立及び精神保健法の改正により、市町村にも一定の責務が課せられたところである。今後の対応として

- (1)市報でのPR、啓発のための講演会の実施については、保健所や障害者団体の意見を聞き市としてのよくなごができるか検討していきたい。
- (2)組織改正等に併せて窓口を設置していきたい。
- (3)他の障害者と同様の施策を」との要望は、市の財政状況を考えると非常に難

あなたの声(請願・陳情)が 市政に反映されました。

▼8 陳情第11号 保育園の向上を求める陳情書

歳児の定員増員を実施することについて、現有建築物、職員での対応は困難であり、市財政状況を踏まえ、どのような対応が可能か模索していきたい。

▼7 陳情第43号 延長保育を実施することについて、児童を保育するための人的措置を行う必要がある。公立園で実施するに当たっても民間園と同一条件で行う職員勤務時間等の変更

延長保育を実施することについて、児童を保育するための人的措置を行う必要がある。公立園で実施するに当たっても民間園と同一条件で行う職員勤務時間等の変更

延長保育を実施することについて、児童を保育するための人的措置を行う必要がある。公立園で実施するに当たっても民間園と同一条件で行う職員勤務時間等の変更



建設中の大型店舗

になることから調整も必要であり、できるだけ早い時期に向け努力したい。

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

建設委員会

平成9年1月21日(水)

- ▶ 都住宅供給公社小金井貫井田地西側住民の交通利便を確保するための陳情書
- ▶ 駐輪場使用料の「学生割引制度」導入に関する陳情書

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会

建設委員会終了後おむね午後1時 1月21日(水)

- ▶ 中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
- ▶ 中央線高架化に伴う東小金井駅改修、高架下の利用及び市役所窓口開設に関する請願書
- ▶ 東小金井南口商店街の活性化のための施策を求める陳情書

総務委員会

1月22日(木)

- ▶ 財政再建のため議員及び全職員の期末勤働手当加算の見直しを求める決議
- ▶ 小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
- ▶ 市内循環のミニ・バス運行を求める陳情書
- ▶ 不動産登記に係る登録免許税制の抜本的見直し等に関する陳情書
- ▶ 除籍簿、消除された戸籍の附票等の保存期間の延長に関する陳情書
- ▶ 「1%節電」に関する陳情書
- ▶ 東小金井駅南口に公衆トイレの設置を求める陳情書

厚生文教委員会

1月24日(金)

- ▶ 難病者福祉の向上をめざす請願書
- ▶ 「小金井市体罰根絶宣言」の制定を求める請願書
- ▶ 重度障害児・者の通所訓練グループへの補助金の減額に関する請願書
- ▶ 国民の権利としての公的介護保障拡充を求める陳情書

- ▶ 国民の願いに応える公的介護保障の確立を国に要望することを求める陳情書
- ▶ 教育現場における体罰禁止の徹底を求める陳情書
- ▶ 無認可保育所の保護者助成金の引上げを求める陳情書
- ▶ 肢体不自由児も安心して地域の学校へ通えるよう市内全小・中学校の設備の改善を求める陳情書
- ▶ 将来を担う子どもに豊かな放課後の保障を求める陳情書
- ▶ 小金井市公立保育園の障害児保育指定園拡大に関する陳情書
- ▶ 図書館本町分室の開放を求める陳情書

ごみ問題対策特別委員会

1月28日(火)

- ▶ ごみ減量対策及び終末処理に係る諸問題の調査

議会運営委員会

1月31日(金)

- ▶ 市政調査研究費の領収証の写しを議会事務局において厳正に保存していただこうことを強く求める陳情書
- ▶ 情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを強く求める陳情書
- ▶ ①次期定例会(臨時会を含む)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ▶ ②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ▶ ③議会運営に関する議長の諮問事項について

行財政問題調査特別委員会

- ▶ 閉会中の日程はありません。
- ▶ 行財政再建に関する諸問題に係る調査
- ▶ 職員削減計画の見通しがたつまで欠員の不補充を貫くことを求める陳情書
- ▶ 地方自治擁護・「行政改革」に関する陳情書

常任委員会先進市を視察

常任委員会が、閉会中に先進市を次のとおり視察しました。

(第3回定例会号に紙面の都合で掲載できなかったものです。)

総務委員会

(7月16日・17日)

- 視察先及び視察項目
- 大阪府大阪市
- 大阪府大東市
- 行財政運営について
- (行政改革と財政再建)

建設委員会

(7月16日・17日)

- 視察先及び視察項目
- 若手咲花巻市
- 都市景観について
- (花巻駅周辺地区)
- 宮城県仙台市
- 花と彫刻の街事業について

厚生文教委員会

(7月18日・19日)

- 視察先及び視察項目
- 新潟県・やすづか自由学園
- いじめ・不登校に苦しむ子どもたちのための心あたたまる教育について
- 長野県長野市
- 延長保育・0歳児保育、いじめ問題について

次の市議会定例会は

2月5日から開催予定です。

編集後記

現議員の任期中最後の「議会だより」をお届けします。「読みやすく」「早く」「市民の声が反映する」を目標に、あなたの声(請願・陳情)が市政に反映されましたが、いくつかの改革を進めましたが、いかがでしょうか。(佐野記)

公職選挙法の改正により、任期六か月前から事前ポスターが貼れなくなりました。町の美観上からは問題もありましたが、この静けさが低投票率につながるよう市政に熱い眼差しを。(和川朝記)